

会議総括

北東アジア経済発展国際会議
実行委員長 吉田進

2日間に亘り行われた「2010北東アジア経済発展国際会議イン新潟」がまもなく成功裏に終わろうとしている。皆様の熱心なご参加とご協力に心からお礼申し上げます。今回の会議には内外から約310名の方々に参加いただいた。海外からは中国、ロシア、モンゴル、韓国、米国、英国および国連開発計画（UNDP）、アジア開発銀行（ADB）の国際機関から約70名の方が参加した。

1. まず外務省と経済産業省の挨拶では、新潟を中心に新潟と日本海沿岸各県が地域的な優位性を生かし、北東アジア経済圏の形成のために努力してきたことが述べられた。金融危機克服の過程で国際協定の枠組みがG8から新興国を加えたG20に移り変わり、日本の新しい政権下では東アジア共同体構想が提唱されている。こうした中で北東アジアも一層注目されている。今回の国際会議は、時宜を得たテーマを取り上げたとの指摘があった。
2. 特別講演で、黒龍江省の于莎燕副省長は、「同省と新潟県が1983年に協力協定を結んで以来既に27年になる、この関係を新しい段階での北東アジア経済の発展に生かしていきたい」と力強く述べた。
3. 基調報告では、この地域の発展に重要な二つの問題、北東アジア経済圏形成の条件と環境問題への取り組みが取り上げられた。第一の報告ではASEAN形成の経験から北東アジア経済圏を俯瞰し、特にインフラ投資基金の設立、経済圏形成の中核になる機関の役割、そのために必要な各国指導者のコミットメントが強調された。環境問題では、COP15では拘束力のある結論が出なかったとはいえ、コペンハーゲン会議が提起した炭素市場メカニズムなどを明らかにした。またERINAを中心にして具体的な提案をCOP16メキシコ会議に出すことができると提案された。
4. 各分科会についてはモデレータから報告があった通りだが、私を感じたことを若干述べたい。分科会A〈北東アジア・シームレス物流〉では、UNDP大図們江イニシアチブのヤチュエイストワ事務局長が、図們江諮問委員会は現在、北東アジアにおける唯一の政府協力機関であり、ここ数年来、エネルギー、運輸、ツーリズム、貿易・投資など五つの分野で協力の具体化を図ってきた、と報告した。さらに「運輸部門ではシームレス物流のための国境通過手続き、通関、ビザなどの問題を取り上げている。複数国の外務省をはじめ多くの政府機関の介入が不可避で、この問題を解決する事が諮問委員会の一つの課題となっている。同委員会が取り上げた10のテーマの中、最近ではモンゴル東部と中国の鉄道の連結、ザルビノ港の建設など五つが運輸関係の問題であった」と述べた。また、ADB研究所のバタチャリア特別顧問は、インフラネットワークの形成にはADBのような強力な国際銀行が必要だと強調した。
5. 分科会B〈ポスト京都議定書時代の環境・エネルギー協力〉では、今後の方向として地域協力のメカニズム構築が強調された。民間部門による投資、技術供与、設備輸出を促進するための環境整備に公的部門が努力し、協力のための環境を整備する。その中で必要資金が金融部門から供給され、排出権が創造される。このような地域協力の独自の総合的なメカニズム構築がとくに排出量が多い東アジアで必要である。東アジア環境保護共同体を立ち上げる気運が生まれている。
6. 分科会C〈国際食料産業クラスターと新潟〉では、クラスターの諸条件、すなわち地理的集中、革新的な企業家の存在、政府の支持と支援、商品の差別化、ブランドの確立、商品流通ルートの確立などの熟成が必要であり、その実例が中国黒龍江省、韓国、静岡、新潟から述べられた。国際食料産業クラスターが形成される条件も整いつつある。そのためには北東アジアのネットワークの確立が重要だ。

7. 分科会D〈世界金融危機後の北東アジアの新潮流〉では、金融危機が北東アジア各国にもたらした影響、その克服過程がそれぞれの国から述べられた。中国が8%の成長を確保した反面、ロシアではマイナス成長から逃れられなかった。各国の置かれた環境、制度、政策の違いが、異なった結果をもたらした。ここに北東アジアの複雑さの一端が現れている。
8. 会議参加者は、報告者の発言から多くの提案、知識と経験、発想のヒントを得た。それぞれの参加者の背後にはそれぞれの組織や団体がある。参加者の皆様が成果を持ち帰り、政府機関や各種会議で報告し、それを生かし、さらに発展させることを心から希望する。金融危機克服の過程で、さまざまな分野で各国の連携、政府と民間の協力がより一層強く求められている。この国際会議は、トラック2で構成される会議として、今後とも北東アジア各国間の各分野の交流と協力を強化するための努力を続ける所存である。

最後に、会議の成功に御尽力いただいた通訳各位、会議の進行に協力いただいた関係各位に感謝を申し上げます。

